

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての基本的な素養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力	

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0210	社会科研修会 小学校 ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～					申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	--	--	--	--	--	-------------------

目的・ねらい	社会科、地歴科・公民科の学びの系統性や連続性を踏まえ、小学校社会科教育における今日的な課題や学習指導要領が求める社会的な見方・考え方についての理論と実践を学ぶことを通して、指導方法の工夫や授業改善、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(火)	講義	『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を図る社会科の授業づくり(仮) 北海道八雲町立野田生中学校 教頭 川端 裕介 氏
	実践発表	実践授業・実践事例発表(仮) 県内学校の主幹教諭又は教諭
	演習	社会科、地歴科・公民科における授業づくりの検討(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
9月22日(月)	講義	社会科教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を目指して(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏
	研究協議	小学校、中学校、高等学校の社会科教育の接続を踏まえた授業の在り方(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
	事前・事後のeラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前 研修についての趣旨及び詳細説明(悉皆)

【PR・連絡等】

2日間とも、小・中・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方について考えます。

1日目は、川端裕介氏を講師に迎え、社会科教育についての理解を深めます。演習では、ICT端末の使用やカリキュラム開発支援室(Mナビステーション)の文献の活用を通して、授業づくりの検討を行います。

2日目は、午前の講義を踏まえ、午後の研究協議で事前課題である単元デザインシートを持ち寄って、指導上の工夫や課題等を共有し、指導方法の工夫・改善と授業力の向上を図ります。講義や研究協議等を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は、事前にeラーニングシステムの視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。